

# 楽楽 *rakulaku*


<http://www.asahikon.sakura.ne.jp>

## ◆練習スケジュール

月 / 日		会 場	時 間	備 考
10月	18日(土)	中央公民館(305)音楽室	19:00~21:00	※暗譜のための特練 21:00~
	25日(土)	旭丘公民館	//	※暗譜のための特練 21:00~
11月	1日(土)	//	//	・ボイトレ(男声対象) 18:00~「おぼろ月夜」 ・暗譜開始 ※暗譜のための特練 21:00~
	9日(日)	//	//	・暗譜にて練習 ※暗譜のための特練 21:00~
	15日(土)	//	//	・暗譜にて練習 ※暗譜のための特練 21:00~
	16日(日)	第33回 尾張旭市民音楽祭		3頁ご覧ください
	22日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	29日(土)	//	//	
12月	6日(土)	//	//	
	13日(土)	//	//	
	20日(土)	//	//	平成26年 歌い納め
2015年 1月	10日(土)	新 年 会		詳細は、後日お知らせします
	18日(日)	旭丘公民館	19:00~21:00	
	24日(土)	//	//	
	31日(土)	中央公民館(305)音楽室	//	

※暗譜のための特練・・・21:00 から 30 分程度、参加自由です



2014年9月21日 瀬戸合唱フェスティバルに参加、

「おぼろ月夜」「紅葉」(BOB CHILCOTT 編曲)、「心に花を咲かせよう」を演奏しました。

## WELCOME! & おかえいなさい!

2014年10月付 新入団員です

ソプラノ 中嶋道代さん

アルト 田坂千鶴子さん

テナー 田坂雄一さん

ベース 丹羽勝久さん

中嶋さん・丹羽さんは、第1回演奏会に出演された大先輩(?)です。

田坂御夫妻も筋金入りの合唱好きとか。

よろしくお願いいたします!!

## 第33回 尾張旭市民音楽祭について

★日 に ち：2014年11月16日(日)

★演奏曲目：BOB CHILCOTT 編曲 日本の歌による5つの合唱曲『Furusato』 全曲  
「砂山」「村祭」「おぼろ月夜」「故郷」「紅葉」 ※暗譜で臨みます！！

★タイムテーブル：

10：25	中央公民館（3F）305 音楽室前に集合 ※下記の着替え室にて舞台衣装に着替えて集合
10：35～11：00	同室で発声練習等（25 分間）
11：05～11：20	移動 あさひのホールで練習（15 分間）
11：25	移動 大ホールの舞台袖にて待機
11：30～11：50	本番（20 分間） ※下手より入場、演奏後上手へ退場

★着替え室： 男声：中央公民館 210 号室／女声：同左 209 号室  
《鍵はかかりません！ご注意ください》

★昼食場所については、中央公民館 301 号室と 302 号室が使用可能です。

★出演順は 8 番目で、7 番目の尾張旭女声コーラスの演奏後、10 分間の休憩の後に出演します。（全 21 団体出演）

★衣装については後日お知らせします。

今月から始まりました技術委員長の「ぼやき」のコーナー、  
ちょっと控えめに言わせていただきます。

今日のぼやき

技術委員長という身の丈以上の大役をお引き受けして、早いもので夏が過ぎ、瀬戸合唱フェスティバルも過ぎてしまいました。

譜読みからわずか1ヶ月半で暗譜というむちゃぶりにこたえてくださった皆様には感謝、感謝です。

「加混声の本番の強さは暗譜にあり」- 暗譜といってもとところどころ不安にない、他の人の声を聴く。指揮者は歩く楽譜とばかりに見る。ピアノの音は天の響きとばかりに聴く。これが合唱の基本ですよ。楽譜を見るとつい独唱になりがちですが、楽譜を持ってパートの音、他のパートの音、ピアノの音を聴き、そして指揮者を見て唄えたらいいなあ～。(ボノボノノノ...)

まさよ

# ★突撃インタビュー★



画：松本恵

この夏に入団されましたベースの **渡辺 理さん** です。

**2ヶ月あまりの練習で7月の演奏会のステージにも立たれました。  
「永訣の朝」を暗譜で歌われた、そのご努力に拍手！です。**

## ■自己紹介をお願いします。■

尾張旭市在住、昭和36年1月29日生まれの53歳、血液型はB型です。尾張旭市役所産業課に勤務。名古屋市昭和区で生まれ、小学5年生から中学3年生までは富山県にいました。自然に恵まれたところで、楽しい子供時代を過ごしました。学校から帰ると、家のすぐ脇の神通川支流でソーセージやパンでウグイ（魚）釣りをしたこと、冬には平屋建ての家が雪に埋まり、冷蔵庫の中で暮らしているような感じだったこと、大雪が降った次の日に近所総出で通学路を作るため、雪よけをしたことなど懐かしい思い出がいっぱいです。中学卒業後はこちらに戻り、名古屋市立北高校に入学しました。

## ■合唱との出会いをお聞かせくださいな。■

1年生の終わり頃「全国大会で北海道に行けるから。」と勧誘されて音楽部に入り、合唱と出会いました。入部当初の発声練習ではオクターブ下で歌って、みんなに笑われた思い出があります。朝は筋力トレーニング、昼休みは発声練習、放課後は曲の練習と合唱漬けの毎日を送りましたが、飽きることなく3年生まで続けました。

NHKコンクールで全国2位になったこと、海外の高校生との合唱交流、満員の観客を迎えての市民会館ホールでの定期発表会など、環境に恵まれた特別な思い出ですが、当時のごく普通のこととっていました。菊里や明和と違い音楽課程のない高校でしたが、音楽大学に進む生徒がたくさんいました。県芸大の教授陣を招いて部室で模試を行ったことがあり、ソルフェージュやピアノ、独唱などに取り組む先輩たちを間近で観ることができました。みんな偶然入ったクラブで、音楽の深みを知ってしまい、人生が変わってしまった、感動が人を変えてしまうんですね。今にして思えば、めったにできない経験でした。

以後30数年合唱から離れましたが、昨年6月に同級生から誘いがありOB合唱団に参加しました。今年4月の発表会で解散しましたが合唱の楽しさを思い出すことができました。

## ■他にご趣味は？■

33歳のときに将棋に興味を覚え、職場でクラブを作って将棋連盟の支部リーグ戦などに参加していました。三段の免状をいただき、プロを目指す小学生から社会人までいろいろな人と対戦しました。真剣勝負で負けるととても悔しく、いろいろ本を読んで研究しました。今は、将棋ロ

フトのレベルが上がっており、市販のものでもプロ級のレベルです。でも、やはり人間同士で対戦するのがいいですね。真剣に考えて決断するのがいい。羽生名人が「10手先は読み切れない。」と言っておられます。わずか7手先を読むのにもいくつも手があって、プロは数百手読むそうです。だから10手先までは手が多すぎて読めないわけです。やはり、どこかでエイッと決断して勝負するしかないそうです。それを知ってからより将棋が好きになりました。頭のいい人が計算して勝つだけであれば、面白くも何ともない。先が読めないところで思い切って勝負するところが面白い。コンピュータゲームでは、味わえない楽しさがあると思います。残念ながらここ数年指す機会がありませんが。

ほかに、時々海釣りに行く、気に入った風景の写真を撮る、読書をする、競馬場に行くなど気の向くままに過ごしています。

最近、自分は時事に疎いと実感して、政治、経済、宗教対立などに関する本を読むようになりました。キリスト教とイスラム教、ユダヤ教の神はどれも同じ一つの神なのですね。イスラム教徒は世界に15億人もおり、考え方の違いで多くの戦争が起こっているのです。あと、中国がなぜ日本を目の敵にするのか。一方で同じ日本軍の占領下にあった台湾がなぜ親日的なのか。近代史は学校で習っていないので、どれも目からウロコです。専門的な本を読んでいるわけではなく、わかりやすい池上彰さんの本などを読んでいます。

#### ■入団されてのご感想は？■

旭混声合唱団には、近藤新二さんのお誘いで入団させていただきました。ベースには常時10人くらいの方がおられて、とても安心して歌うことができます。また、優れた指導者、ピアニスト、ヴォイストレーナーがおられ、すばらしい合唱団だと思います。

歌っているうちに自然と詩に惹かれ、詩の意味を勉強してまた歌う。わかりやすいメロディの曲も好きですが、「永訣の朝」のように歌うほどに味わいが出る曲が好きです。

声のよく出る日と出ない日があり、なぜ、こんなに極端なのかと自分で嫌になることがあります。自分の声の楽器がそのような性質なので、ある面あきらめつつ練習に臨んでいる今日この頃です。単に発声技術が未熟なだけかも知れませんが。あるいは、年齢のせいかも知れません。本当のところよくわかりません。気持ち良く歌える日は、とても気分が朗らかになります。

病気でしばらく休んでしまいましたが、これからもよろしく願いいたします。

≪「感動が人を変える」、いい言葉ですね。

将棋の手のように「エイッ！」と私たちの団に入ってきて、  
とても嬉しいです。 (\*^\_^\*) 植村≫



